

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	ここのわ小田急相模原
住 所	神奈川県相模原市南区南台5-15-12
電話番号	042-705-7072

事業所番号	1412605824
管理者名	前田隆之
対象年度	令和 7 年度

(I) 労働時間		65 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方 (※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)		5 点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上 (※)		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)		5 点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計	175	点 / 200点
----	-----	----------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和7年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	24132時間15分	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,253	人
			利用者の1日の平均労働時間数	5時間40分	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	27,514,824	円	利用者に支払った資金総額	27,429,469	円
			収支	85,355	円
前々年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	30,775,646	円	利用者に支払った資金総額	30,745,054	円
			収支	30,592	円
前年度（令和7年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	30,436,045	円	利用者に支払った資金総額	30,201,387	円
			収支	234,658	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>		②利用者を職員として登用する制度を定めている <input type="checkbox"/>		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>		⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>		⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input type="checkbox"/>		⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input type="checkbox"/>			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
①研修計画を策定している <input type="checkbox"/>		②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input type="checkbox"/>		③先進的事業者の視察・実習の実施している <input type="checkbox"/>	
②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している <input type="checkbox"/>		※研修名：障害がある方が働いている工場見学会 実施日：2月25日		※先進的事業者名：就労継続支援センター笹の風 実施日/参加者数：11月12日 2人	
※研修名：虐待防止研修 研修講師：NPO法人さざなみ会 三平末美様 実施日・受講者数：11月11日 2人		※学会誌等名 掲載日：月 日 発表テーマ：事業所紹介		※他の事業所名 実施日/参加者数：月 日 人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している <input type="checkbox"/>		⑤職員の人事評価制度を整備している <input type="checkbox"/>		⑥ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/>	
※商談会等名：地元企業等への情報交換 主催者名：株式会社カーニバル 日時：3月1日 内容：海老名市の3人制プロバスケットチームの新シーズングッズ開発に向けて事業所の説明と商品の説明を行った。		⑥当該人事評価制度を周知している <input type="checkbox"/>		⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/>	
		人事評価制度の制定日：6年4月1日 人事評価制度の対象職員数：2名 うち昇給・昇格を行った者：1名 当該人事評価制度の周知方法：職員会議での資料や口頭での説明		※配置期間：月 日～月 日 就業時間： 職務内容：	
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/>		⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/>			
※評価を受けた日：月 日 第三者評価機関：		※認証を受けた日：月 日 規格等の内容：			
(Ⅵ) 経営改善計画					
⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>					
※受理日：年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ここのわ小田急相模原
住 所	神奈川県相模原市南台5-15-12
電話番号	042-705-7072

事業所番号	1412605824
管理者名	前田隆之
対象年度	令和 7 年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所：神奈川県相模原市南区麻溝台3-4-11

実施日程：令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月

実施した生産活動

①カゴの整理…トラックから降ろされた台車で運ばれてきた空カゴを受取り、所定の場所に戻します。

②農産…三和職員と共に所定のバックやビニール袋へ野菜を積み、出荷の準備を一緒にします。

③洗浄…配送で使用し戻ってきたカゴを洗浄機を使って洗い、再びきれいな状態で使える準備をしています。 利用者18名

<目的>

・三和物流センターの正社員を育成することが目標です。

三和物流センターの社員の皆様と同じ空間で作業をさせてもらうことで動きの質やコミュニケーションの重要性を肌で感じてもらい、常に高い目標を持って作業に励んでもらっています。

<成果>

・三和物流センターの社員様と同じ空間で作業をさせてもらうことで動きの質やコミュニケーションの重要性を肌で感じてもらうことができました。それぞれの作業で目的と目標をもって取り組んでいる利用者様でいっぱいでした。

<活動の様子>



カゴの



カゴの



野菜の袋

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

A型事業所スタッフの皆様は5W2Hを踏まえて「誰が・何を・いつまでに」を明確にしながら業務に取り組まれておりその姿勢は当社スタッフにとっても良い手本となっています。

この的確なタスク管理のおかげで、日々の進捗も滞りなく進み、大変助かっております。有難う御座います。

今後の連携強化に向けた課題

洗浄・クレート・農産加工の各工程において適材適所を踏まえた人員配置をご検討いただけますと幸いです。また、年松年始の洗浄作業量増加に備え、同作業に従事いただけるメンバーの確保についてもご協力お願い申し上げます。


連携先企業名	株式会社三和物流センター	担当者名	斎藤様
--------	--------------	------	-----

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ここのわ小田急相模原
住 所	神奈川県相模原市南区南台5-15-12
電話番号	042-705-7072

事業所番号	1412605824
管理者名	前田隆之
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：ここのわ小田急相模原事業所内</p> <p>実施日程：3月26日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>支払方法の種類と仕組みについて、スマホやネットトラブルについて</p> <p>自分の収入と支出について、お金の管理の仕方について</p> <p>利用者数：4名</p> <p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活費を自分で管理できるようになる ・無駄遣いや借金トラブルを防ぐ ・将来に向けて貯金の意識を付け安心して生活できるようになる <p><成果></p> <p>スマホで気軽にゲームや動画などを楽しむことができるが気付かない間に多くのお金を費やしてしまう怖さを知ることができました。お給料をもらったら欲しいものをすぐ買ってしまふ事が多かったが、計画的にお金を使う為の管理の仕方を具体的に伝える事ができた。</p>	<p><活動の様子></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>① 収入の計算</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>収入</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>毎月必ず同じくらい入るお金</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>毎月ではないが入ってくるお金1か月分</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table> </div> <div style="width: 45%;"> <p>② 支出の計算</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>支出</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>毎月必ず支払うお金 (A)</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>家賃</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>電気・ガス・水道代</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>スマホ使用料</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>貯金</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>円</td> </tr> </tbody> </table> </div> </div>  <p>・いろいろな支払方法(現金・クレジット・スマホ決済等)について、お金の管理の仕方の種類、スマホやネットでおこるトラブルなどを資料を見ながら勉強しました。</p>	収入	金額	毎月必ず同じくらい入るお金	円	毎月ではないが入ってくるお金1か月分	円	合計	円	支出	金額	毎月必ず支払うお金 (A)	円	家賃	円	電気・ガス・水道代	円	スマホ使用料	円	貯金	円	その他	円	合計	円
収入	金額																								
毎月必ず同じくらい入るお金	円																								
毎月ではないが入ってくるお金1か月分	円																								
合計	円																								
支出	金額																								
毎月必ず支払うお金 (A)	円																								
家賃	円																								
電気・ガス・水道代	円																								
スマホ使用料	円																								
貯金	円																								
その他	円																								
合計	円																								

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>・昨年度に続いてお金の勉強をテーマに利用者に支払の方法やお金の管理などの情報をお伝えすることができました。この勉強したことを実際に生かしていくためには、実践を通して勉強したことを取り入れながら</p>	
事業所(担当者)	中村聖哉

利用者からの意見・評価

<p>・お金の勉強をして、お小遣い帳を作り、無駄遣いをしないようにし、毎日貯金をしようと思いました。</p> <p>・携帯代と家賃と遊び代を給料の中でやりくりして少しずつ貯金をします。お金の使い方の大切さを学びました。</p> <p>・買い物等でお金を使い過ぎていたので、これからは使い過ぎないように気をつけ少しでもお金を貯められるようにしたいです。</p>
